

めいじ自治連

第65号 令和7年12月25日

発行人：明治地区自治町内会連合会

会長 三觥 清次

(事務局)

明治市民センター 地域づくり担当

電話0466-34-3444

ふるさとまつりについて

第46回を迎える明治地区ふるさとまつりは、地域住民の歴史あるイベントとして長年親しまれています。今年は、11/8(土)11/9(日)に開催されました。おまつり二日目の11/9(日)朝方しっかりした雨降りで心配しましたが、次第に小雨から曇りになりましたが、深夜の雨で健康プラザ屋外ステージが使えなくなり、プログラムを変更する影響が出てしまいました。練習の成果を披露できなかったグループ、団体の皆様には誠に残念です。

特別イベントとしてミニSLの乗車体験、ジャンボスーパーボールすくい、子ども達が大喜びでした。すっかり定着したビンゴ大会も大盛況でした。また、バナナの安売りでは、新たに着任された田口センター長の新たな一面を見せていただきました。バナナの安売りを支える女性スタッフの新たな装いにも目を引き付けられました。

地域住民と市民センターの職員が直接触れ合える貴重な場として地域活性化に繋がっており、とても素晴らしいことです。各自治町内会の皆様には、前日の準備、当日のご協力、最終日の後片づけ大変お疲れ様でございました。誠にありがとうございました。



バナナの安売り



ミニSLの乗車



ジャンボスーパーボールすくい

自治町内会紹介 折戸町内会

折戸町内会は藤沢市の西南部、明治地区の北西方に位置し茅ヶ崎市と隣接しています。辻堂から湘南ライフタウンに向かう大庭隧道の入口の東西にわたっての城南1～2丁目の住民で構成されております。折戸町内会の由来は、江戸時代に大庭折戸村と称されていたのでそれが由縁で折戸町内会となりました。現在の会員数は540世帯強の会員で構成されております。芙蓉カントリー倶楽部がある丘陵の南面に折戸日枝神社がありその境内に町内会館があります。町内の二大イベントとして7月に盆踊りが境内で開催され大勢の参加者で盛況に行われています。また、9月には日枝神社の例大祭の宵宮として日中には子供向けの模擬店（かき氷・ポッコーン・焼きそば・ドリンクほか色々）や、夕刻からの演芸会等（歌・踊り他）に協力し町内会員の親睦の場としてにぎわっております。また、防犯部長を筆頭に町内全域の安心安全のための防犯パトロールを週1回で行っており、令和6年度は44回実施され延べ609名の参加者がありました。令和7年6月から回覧板も併用しながら町内会からのお知らせ専用としてLINEのオープンチャットを活用し電子回覧を始めました。これからの町内会としての課題は町内会への加入率を上げることと若い住人のニーズに合った町内会の行事をどうするか、また、役員のなり手をどう育てていくかが課題と考えられます。

写真は盆踊りと宵宮の模擬店・演芸会の様子です。



2025盆踊り大会



2025日枝神社お祭り
宵宮の模擬店



2025演芸会

郷土づくり推進会議ニュース

明治地区郷土づくり推進会議では「明るく楽しい未来を創るまち明治」をテーマに郷土愛あふれるまちづくりを進める為、4部会に分けて活動を行っています。(1) 安心安全部会では、地域内生活道路や歩道の危険箇所について歩行者の安全確保のため、改善要望の調査を行い藤沢警察署の指導のもと安全対策を推進しています。また自転車運転者の交通マナー違反等により交通事故が増加傾向にあり、令和8年4月から自転車への交通違反の反則金(青切符)が導入されることから運転者のマナーアップキャンペーンを推進しています。(2) 健康生きがい部会では毎日誰もがいつ迄も健康でいきいきと生活できる環境づくりを目指して、地域内の公園などで健康体操や健康生きがい講座などの取り組みを行っています。(3) 子ども子育て部会では、子ども達がいきいき遊び、学び、成長できる様々な取り組みを行っています。子ども見守りチャレンジについてはデジタルを活用した子ども達の安心安全を確保する為の実証実験をSOYLINK(民間企業)と協働で実施しています。(4) 歴史文化部会では、明治地区の歴史や文化を周知し、後世に継承する活動を通して郷土愛を育む環境づくりを図っています。

明治郷土史料室だより

明治郷土史料室は平成18年に明治市民センターの改築に伴い開設されてから今年で20周年を迎える運びとなりました。このことは地域の皆様のご理解、ご支援の賜物と感謝申し上げます。今回の企画展示は開設20周年を記念して、郷土史料室開設の主旨である「耕余塾」の関連資料の展示を主に、「耕余義塾」時代に入塾した吉田茂少年の作文を検証し、展示を企画しました。また令和7年度の耕余祭の歴史講座については、山形大学の森田智幸先生をお招きして演題「耕余塾の学びの風景」についての講演を計画しています。日時は1月31日午後1時30分より明治市民センター4階ホールに於いて開催を予定していますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

展示開催 日 時 令和8年1月15日(木)から令和8年3月31日(火)
開催日 (毎週 火曜、木曜、土曜)
時 間 午前10時から午後3時まで

視察研修

10月8日(水)山梨県内数ヶ所に立ち寄る為、朝8時明治市民センターに集合して19時解散予定と平日で解散時間が遅いせいか参加者15人で行ってきました。

はじめは山梨県立リニア見学センターを10時から見学予定でしたが、高速道路の渋滞を考慮してのスケジュールとの事で30分以上早く到着する事ができました。

バスを降りる前に早く着いた時間含めてゆっくり見学をするのがよいのか？見学所要時間はそのままにして帰る時間を早くしたらよいのか？多数決をして私達は早く藤沢に戻る事を選択しました。

記念写真を撮った後、当日はリニアモーターカーの試運転日だったので間近を一瞬で通過するリニアモーターカーを見て、驚く方や写真をつま撮れず残念がっている方など様々でした。

昼食後は、山梨県立科学館へ向かい、展示やプラネタリウムを鑑賞し、実験や工作を通じ自然の不思議や面白さを解き明かす体験をすることができました。

当初19時帰着予定でしたがみなさんの協力があり、17時過ぎにセンターまで帰ってこられたので団結力と協調性の高さに、万が一災害があってもこれなら大丈夫だなあ…と思う一日でした。



編集後記

さて、年2回発行の編集作業を通じて、地域の皆様と共に郷土愛あふれるまちづくりを進める活動や、各自治町内会における会員の親睦をはかるイベントにかける情熱と、ふるさとまつりを通じてお互いを思いやる気持ちに触れ多くの刺激を受けております。この発行誌が皆様にとって地域を再発見するきっかけになれば嬉しい限りです。季節の変わり目、どうぞ皆様ご自愛下さい。次号も地域の魅力を紹介できるよう努めてまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

～明治地区自治町内会連合会 編集委員一同～